



身近なまちの防災施設整備事業補助

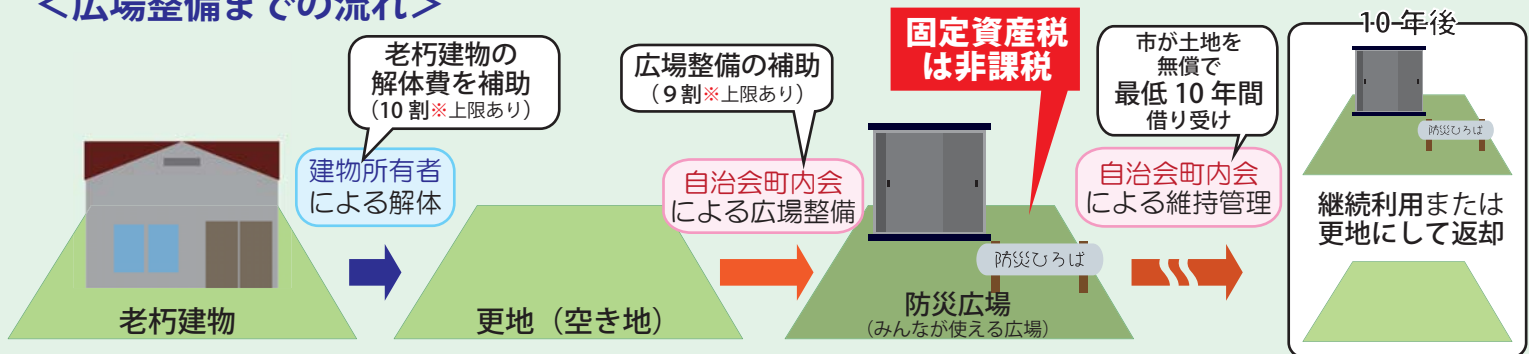
まちの防災広場の整備に**最大450万円**補助します。

1 概要

横浜市では、地域で課題となっている**空家などの老朽建物**や使用していない**空き地**を、地域コミュニティの場として生まれ変わらせ、発災時には地域の安全を守る空間にもなる**まちの防災広場**を整備する自治会町内会等を支援しています。

対象となる地域は、大規模地震による火災の危険性が高い木造密集地域（裏面参照）で、**老朽建物の解体に最大300万円**、**広場整備に最大150万円**を補助しており、さらに**土地の固定資産税は非課税**となります。

<広場整備までの流れ>



詳しい内容を知りたい、整備の検討をしたい等がございましたら、右記問い合わせ先までご相談ください。

お問い合わせはこちら
TEL : 045-671-3595

2 防災広場の整備事例

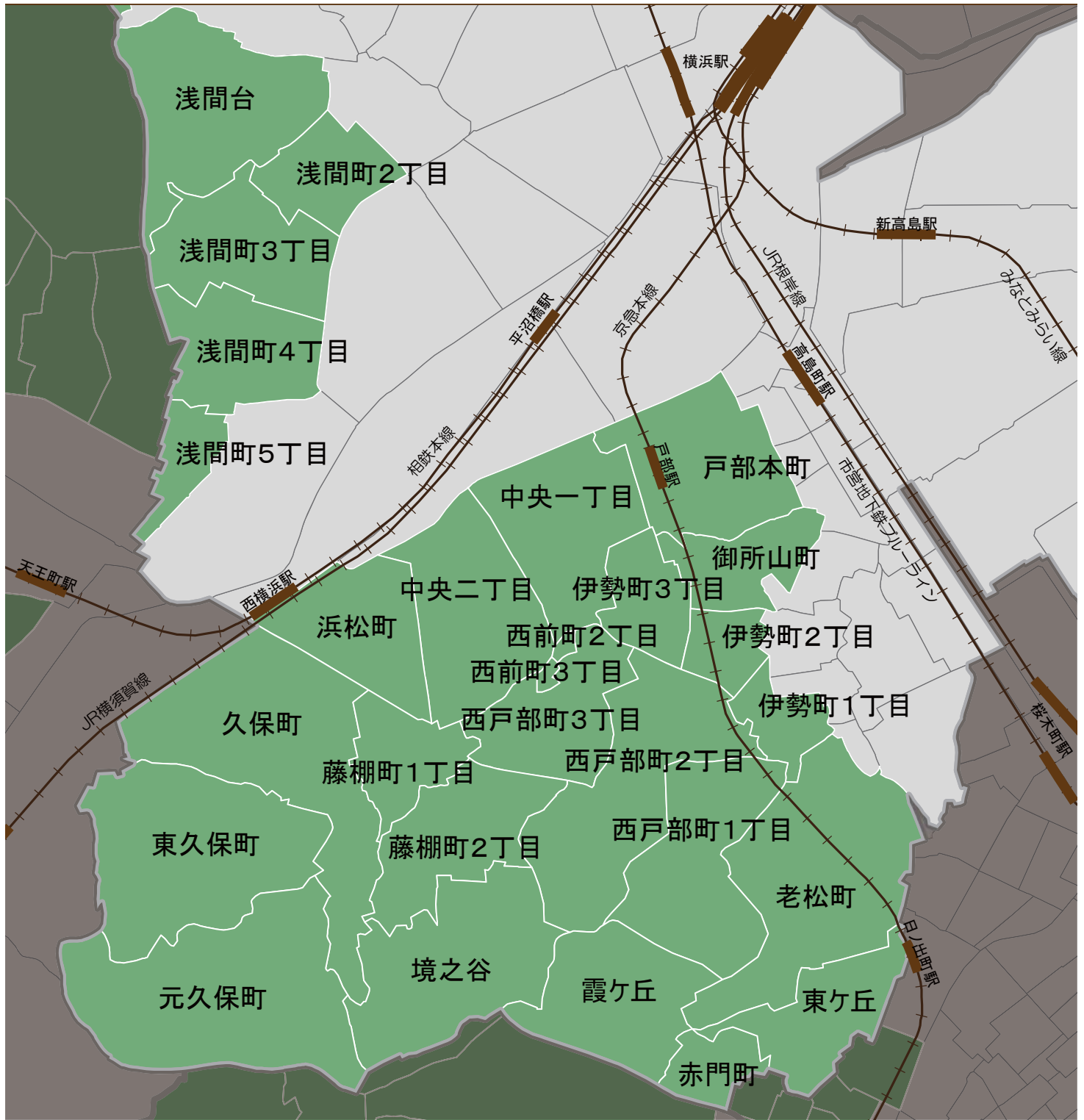
▼▼【事例1】西区東久保町



▼▼【事例2】中区本郷町3丁目



3 対象となる地域



4 その他の整備事例

防災広場以外にも、地域の避難経路確保のための“行き止まり解消扉の設置”や“避難経路の舗装改善”、“防災倉庫や避難誘導サインの設置”などに対しても補助を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

【問合せ先】

横浜市都市整備局防災まちづくり推進課
TEL：045-671-3595



行き止まり解消の扉



防災倉庫